

附属病院が実質赤字の国立大学法人（16法人）

（単位：百万円）

法人名	業務損益 (a)	借入償還等 (b) (※1)	目的積立金取崩 (c) (※2)	修正損益 (d) (a)+(b)+(c)	比率(※3)
岐阜大学	△391	200	0	△190	△1.0%
岡山大学	△230	△783	2	△1,012	△3.9%
神戸大学	△161	△598	0	△760	△3.0%
鹿児島大学 (※4)	△27	△483	91	△419	△2.2%
信州大学	584	△1,234	60	△588	△3.0%
京都大学	1,888	△2,697	354	△454	△1.3%
東北大学	915	△1,283	0	△368	△1.1%
秋田大学	356	△683	171	△155	△1.1%
鳥取大学	1,317	△1,630	163	△149	△0.8%
長崎大学(※4)	327	△695	228	△139	△0.7%
香川大学	650	△917	131	△135	△0.9%
滋賀医科大学	121	△301	137	△42	△0.3%
琉球大学	1,071	△1,238	128	△38	△0.3%
山口大学	1,361	△1,398	0	△36	△0.2%
旭川医科大学	163	△368	182	△22	△0.1%
山形大学	523	△550	7	△19	△0.1%

〔参考〕(※5)

熊本大学	△864	573	517	225	0.1%
九州大学	△267	△98	521	156	0.4%

全附属病院	38,772	△35,823	3,384	6,333	0.7%
-------	--------	---------	-------	-------	------

(※) 単位未満切り捨てとしているため、計が合致しない場合がある。

(※1) 借入金元金償還額と減価償却費の差額及び国から承継された診療機器等の減価償却費相当額の合計額である。なお、詳細は、別紙3-1ご参照。

(※2) 目的積立金取崩に見合いの業務は、業務費用にのみ反映されているため、当該額について収益計上することにより補正したもの。

(※3) 修正損益を附属病院セグメントにおける業務収益で除して算定している。

(※4) 鹿児島大学及び長崎大学の損益には、賞与引当金等の会計処理変更影響がそれぞれ△421百万円、△405百万円含まれており、それを除外すると黒字となる。

(※5) 熊本大学及び九州大学は、借入償還等及び目的積立金取崩を考慮すると実質黒字となっているが、業務損益が赤字のため参考として記載している。